



General Service List

— 頻度別必修単語 2284 —

General Service List (汎用性の高い単語のリスト：以下 GSL) は英語教育の研究者たちが財団の支援を受けながら、膨大な数の英単語の中から英語学習者にとって最も汎用性の高い単語を抽出した 2284 語のリストです。1953 年に初版、1995 年に改良版が出され、GSL の単語を覚えれば書き言葉の 8 割、話し言葉の 9 割をまかなえることが研究を通じて証明されています。Graded Readers の語彙制限の基準などとして用いられることも多いです。

GSL の特色は、使用頻度だけでなく主観的判断による取捨選択もなされた上で必修単語の範囲が画定されたことです。単に使用頻度だけで選定した英単語のリストに比べて独自の有用性があります。

(使用頻度だけを選定基準にすると、例えば *spring, autumn, summer* は含まれるのに *winter* は除外されるといった可能性が出てきます)

学習者として覚えるべき単語の範囲が GSL でわかったら次はそれをどう覚えるかが重要です。言葉は、誰が・誰に対して・何のために・どういう状況で使用しているのか、という情報を含んだ文脈の中で学習するのが最も効果的です。辞書で語義を確かめるだけで学べるものではありません。多読・多聴などの学習を通して一つ一つの言葉の適用範囲を学んでいきましょう。

✿ 単語を覚えるために重要なこと

- ① 言葉の意味を知る ⇒ GSL・辞書・単語帳などを利用
 - ② 何度も出会って慣れ親しむ ⇒ 多読などで多くの英語に触れる
- 

